

TOKYO FM/JFN 全国38局ネット『Dream HEART』
創価大学駅伝部 榎木和貴監督、吉田響選手が登場
初出場から10年。箱根駅伝総合7位、6年連続シード獲得の歩み
(土曜 22:00~22:30) 2025年3月1日、8日放送

茂木健一郎がパーソナリティをつとめる TOKYO FM の番組『Dream HEART』(土曜 22:00~22:30/TOKYO FMをはじめとする JFN38 局ネット)では、2025年3月1日、8日(土)の放送で、創価大学駅伝部 榎木和貴監督、吉田響選手をゲストに迎えます。東京箱根間往復大学駅伝競走(以下箱根駅伝)初出場から10年、第101回となる今年の大会では総合7位、6年連続シード獲得に導いた手腕、そして、花の2区で日本人歴代1位の記録を樹立した舞台裏をたっぷり伺います。どうぞご期待ください。



◆山の神になりたかった吉田選手が花の2区で日本人歴代1位の記録を樹立した舞台裏

今年の箱根駅伝を終えた2人は、感想をそれぞれ「楽しんで走ることができました。日本人最高は嬉しかったです」(吉田)、「就任当初はここまで連続シードとは思っていませんでしたが、学生たちが本当に頑張ってくれました。往路優勝・総合優勝が目標だったので結果に満足はできないですが、響(吉田)が素晴らしい記録を残してくれました」(榎木)と振り返りました。他校からの転校という経歴を持つ吉田選手の2区での記録樹立、当初は「山の神になりたい」という目標から2区に転向しての結果について「5区がきつすぎて、2区が楽に感じました」(吉田)、「我々は1区に少しでも来てほしいと思うのですが、響(吉田)だけは、1区の選手に申し訳ないけど、たくさん抜くから、後ろでも構わない、と思っていたようで」(榎木)というエピソードも。また、箱根駅伝の名物でもある監督車からの選手への声掛けでは、「2年間、響(吉田)を見ていて、本当に様々な思いや感謝を込めて声をかけた」という榎木監督に、吉田選手は「ものすごく集中していたのと、沿道からの嬉しい応援が大きくて、あと…青学の監督の声が大きくて、聴こえませんでした…笑」と驚きの裏話を披露。

番組ではさらに、チーム力が高いとされる創価大学のチームワークの秘訣や、プロ宣言し、マラソンとトレイルランニングに挑戦する吉田選手、そして、「来年は絶対に箱根駅伝で優勝します!」と強く宣言する榎木監督に、今後の目標を伺いました。放送をご期待ください。

■番組『Dream HEART』概要

◇タイトル: 『Dream HEART』

◇放送日時: 毎週土曜日 22:00~22:30

◇放送局: TOKYO FMをはじめとする JFN38 局ネット

◇出演者: 茂木健一郎

◇番組内容: 番組のテーマは“挑戦”。日本、そして世界でチャレンジしている人々をゲストに迎え、挑戦の裏に秘められたストーリーに、茂木健一郎が斬り込みます。

◇番組HP: <https://www.tfm.co.jp/dreamheart/>